

主旨

経済学の視点から社会における公共性の実現のあり方を学びます。2回生から3回生の前半にかけて、経済学の基礎的な内容を把握し、3回生以降、専門演習を中心に研究を進め、それぞれの分野の応用と展開をはかります。以上の成果を踏まえ、最終的に卒業論文を作成するようにします。

メッセージ

みなさんは、基礎演習選択時に研究分野を確定します。それ以降、演習を軸に専門研究を深めます。基礎演習決定以降は、担当教員によく相談し、専門研究に対応した講義を系統的に履修するよう、努力してください。

1回生

2回生

3回生

4回生

専門分野での講義の流れ
(コア科目46単位)

経済研究の基礎

ミクロ経済学ⅠⅡ、マクロ経済学ⅠⅡ、経済学史、日本経済史、西洋経済史、世界経済学など、経済研究の基礎にかかわる講義科目を履修します。

6~7名の小グループで専門分野への導入を図ります。

基礎演習 フィールドワーク

全体の軸となる小グループ教育の流れ

経済に関連する経営学・政治学・社会学・法律学の基礎にかかわる講義科目を履修します。

経済研究を補完する分野の基礎

経済研究の応用

財政学や金融論、経済政策などの政策系科目、統計学や数理経済学などの経済分析にかかわる科目の取得を経て、現状分析の科目群へ展開します。専門演習と卒業演習の担当教員とよく相談のうえ、設定したテーマに関連ある科目を系統的に履修します。

専門演習

2回生の基礎演習を受け、専門分野のステップアップを図ります。参加者による専門書の内容報告と論点の討議が中心となります。

大学における研究の集大成として卒業論文を作成します。

関連科目群(14単位) 自由選択科目(13単位)

卒業要件を超えて修得した基本科目、基本科目に指定されていない科目、総合政策学科で開講されている科目およびその他の自由選択科目を履修します。

展開

卒業演習

自主研究

展開

設定したテーマとの関連で必要となる専門知識を学ぶ科目を履修します。

公共問題講義、経営学・経済学
の入門科目
(専門基礎科目4単位)

コース初歩学習科目
新入生セミナー

主旨

政治学や経済学などを基盤として、国際的な公共性とは何かを考えます。2回生から3回生前半にかけて専門的に学びたい分野の基礎を固めつつ、国際的な視野を広げてゆきます。3回生になってからは、専門演習を中心として研究をすすめながら、それぞれの分野の応用と展開をはかります。

メッセージ

みなさんは、基礎演習選択時に研究分野を確定します。それ以降、演習を軸に専門研究を深めます。基礎演習決定以降は、担当教員によく相談し、専門研究に対応した講義を系統的に履修するよう、努力してください。

1回生

2回生

3回生

4回生

公共問題講義、経済学・政治学・国際問題の入門科目
(専門基礎科目4単位)

コース初歩学習科目
新入生セミナー

専門分野での講義の流れ
(コア科目46単位)

政治学や経済学の基礎的学習

政治システム論、世界政治論、現代政治理論、政治過程論、歴史政治学、行政学、マクロ経済学ⅠⅡ、ミクロ経済学ⅠⅡ、経済学史、西洋経済史、世界経済学などの基礎的科目を履修します。

6~7名の小グループで専門分野への導入を図ります。

基礎演習 フィールドワーク

全体の軸となる小グループ教育の流れ

経営学・社会学・法律学などの基礎にかかわる講義科目を履修します。

政治経済研究を補完する分野の基礎

応用と展開

経済発展論、国際経営論、国際金融システム論、英米事情研究、中国事情研究、比較政治論、国際行政論、国家論、現代イデオロギー論、政策情報論、国際関係論、安全保障論などのコア科目を履修します。

大学における研究の集大成として卒業論文を作成します。

専門演習

2回生の基礎演習を受け、専門分野のステップアップを図ります。参加者による専門書の内容報告と論点の討議が中心となります。

関連科目群(14単位) 自由選択科目(13単位)

卒業要件を超えて修得した基本科目、基本科目に指定されていない科目、総合政策学科で開講されている科目およびその他の自由選択科目を履修します。

外国書講読、実務英語、国際協力論ⅠⅡ、国際開発学、国際社会学、国際平和学、アジア社会論、政治外交論、国際法システムなどのコア科目を履修します。

国際的視野の 拡大と深化

卒業演習

自主研究

展開

設定したテーマとの関連で必要となる専門知識を学ぶ科目を履修します。

主旨

政治学の視点から社会における公共性の実現のあり方を学びます。2回生から3回生の前半にかけて、政治学の基礎的な内容を把握し、3回生以降、専門演習を中心に研究を進め、それぞれの分野の応用と展開をはかります。以上の成果を踏まえ、最終的に卒業論文を作成するようにします。

メッセージ

みなさんは、基礎演習選択時に研究分野を確定します。それ以降、演習を軸に専門研究を深めます。基礎演習決定以降は、担当教員によく相談し、専門研究に対応した講義を系統的に履修するよう、努力してください。

1回生

2回生

3回生

4回生

公共問題講義、国際問題・法律・政治の入門科目
(専門基礎科目4単位)

コース初歩学習科目
新入生セミナー

専門分野での講義の流れ
(コア科目46単位)

政治研究の基礎

比較政治論、世界政治論、歴史政治学、国家論、現代政治理論、現代イデオロギー論など、政治研究の基礎にかかわる講義科目を履修します。

6~7名の小グループで専門分野への導入を図ります。

基礎演習 フィールドワーク

全体の軸となる小グループ教育の流れ

政治に関連する経済学・経営学・社会学・法律学の基礎にかかわる講義科目を履修します。

政治研究を補完する分野の基礎

政治研究の応用

公共政策論、行政学、国際行政論、政策情報論、政治過程論、社会保障法、地域と福祉、都市法政策、環境法、刑事政策、国際法システム、安全保障論、国際関係論など、専門科目群への展開をはかります。専門演習と卒業演習の担当教員とよく相談のうえ、設定したテーマに関連ある科目を系統的に履修します。

大学における研究の集大成として卒業論文を作成します。

専門演習

2回生の基礎演習を受け、専門分野のステップアップを図ります。参加者による専門書の内容報告と論点の討議が中心となります。

関連科目群(14単位) 自由選択科目(13単位)

卒業要件を超えて修得した基本科目、基本科目に指定されていない科目、総合政策学科で開講されている科目およびその他の自由選択科目を履修します。

展開

卒業演習

自主研究

展開

設定したテーマとの関連で必要となる専門知識を学ぶ科目を履修します。